

川内原子力発電所対策調査特別委員会記録

○開催日時

平成30年11月21日 午前10時47分～午前11時5分

○開催場所

第2委員会室

○出席委員（10人）

委員長	川添公貴	委員	森永靖子
副委員長	川畑善照	委員	石野田浩
委員	上野一誠	委員	成川幸太郎
委員	杉菌道朗	委員	森満晃
委員	井上勝博	委員	松澤力

○事務局職員

事務局長	田上正洋	主幹兼管理調査グループ長	久保淳一
議事調査課長	砂岳隆一	管理調査グループ員	堀之内孝充
課長代理	瀬戸口健一	議事グループ員	藤井朋子
主幹兼議事グループ長	久米道秋		

○審査事件等

- 1 委員長の互選
 - 2 副委員長の互選
-

△開 会

○年長委員（石野田 浩）ただいまから、川内原子力発電所対策調査特別委員会を開会します。

△委員長の互選

○年長委員（石野田 浩）これより、委員長の互選を行います。

互選の方法は、指名推選または投票となりますが、いずれの方法によるかお諮りいたします。

○委員（井上勝博）投票をお願いします。

○年長委員（石野田 浩）それでは、委員長互選の方法は投票により行います。この投票は、会議規則第94条及び第95条の規定に基づき行いますが、委員会室の閉鎖については省略いたします。

ただいま、出席委員数10名であります。投票用紙を配付させます。

[投票用紙配付]

○年長委員（石野田 浩）投票用紙の配付漏れはありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○年長委員（石野田 浩）配付漏れはないと認めます。投票箱を点検いたします。

[投票箱点検]

○年長委員（石野田 浩）異状ないと認めます。

ここで、念のため申し上げます。投票は単記無記名であります。投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、投票願います。

なお、この投票には委員長の職務を行っている者にも投票権がありますので、申し添えます。

投票箱を職員が持ち回ります。

[投票]

○年長委員（石野田 浩）投票漏れはありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○年長委員（石野田 浩）投票漏れはないと認めます。

開票を行います。開票立会人に、森満委員、松澤委員を指名いたします。

[開票]

○年長委員（石野田 浩）開票の結果を報告いたします。

投票総数10票、有効投票10票、無効投票ゼロ票であります。

有効投票中、川添委員6票、上野委員1票、井

上委員1票、石野田委員1票、森満委員1票、以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は3票です。

よって、川添委員が委員長に当選されました。

川添委員に当選の旨を告知いたします。

それでは、委員長の互選が終了しましたので、委員長の職務を終わらせていただきます。御協力ありがとうございました。

ここで、委員長より就任の御挨拶があります。委員長は、委員長席にお着き願います。

[川添公貴委員長、委員長席に着席]

○委員長（川添公貴）今般委員長ということで、御推挙いただいた皆さん、本当にありがとうございました。

2年間という短い期間ですが、原子力発電所は、薩摩川内市にとって重要な課題でありますし、多くの問題が山積しているところです。活発な議論になるように委員会を主導していきたいと思いますので御協力方お願いします。また、規則に沿って、ぴしっと質問をできるような委員会にしていきたいと思しますので、よろしくをお願いします。

△副委員長の互選

○委員長（川添公貴）次に、副委員長の互選を行います。

互選の方法は、指名推選または投票となりますが、いずれの方法によるかをお諮りします。

○委員（井上勝博）投票をお願いします。

○委員長（川添公貴）ただいま、副委員長互選については投票でという御発言がございましたので、これより投票により行います。

この投票は、会議規則第94条及び第95条の規定に基づき行いますが、委員会室の閉鎖については省略いたします。

ただいまの出席委員の数は、10名でございます。これより投票用紙を配付させます。

[投票用紙配付]

○委員長（川添公貴）投票用紙の配付漏れはございませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○委員長（川添公貴）配付漏れがないと認めます。これより、投票箱を点検いたします。

[投票箱点検]

○委員長（川添公貴）異状はないと認めます。

これより、順次投票をお願いしたいと思います。

ここで、念のため申し上げますが、投票は単記無記名であります。投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、投票をお願いいたします。

なお、この投票については、委員長の職務を行っている者にも投票権がありますので、申し添えておきます。

それでは、順次投票をよろしく願います。

[投票]

○委員長（川添公貴）投票漏れはございませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○委員長（川添公貴）投票漏れはないと認めます。

開票を行います。開票立会人に石野田委員、成川委員を指名いたします。

[開票]

○委員長（川添公貴）開票の結果を報告いたします。

投票総数10票、有効投票数10票、無効投票ゼロ票であります。

有効投票中、川畑委員5票、上野委員2票、井上委員1票、成川委員1票、森満委員1票、以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は3票であります。よって、川畑委員が副委員長に当選されました。川畑委員に当選の旨を告知いたします。

副委員長は副委員長席にお着き願います。

[川畑善照副委員長、副委員長席に着席]

○委員長（川添公貴）副委員長は就任の御挨拶をお願いいたします。

○副委員長（川畑善照）ただいま副委員長に互選されました川畑でございます。

私、原特委は前年2年いたしましたけれども、やはり一番薩摩川内市の重要な委員会だと思っておりますので、委員長を補佐しながら一生懸命取り組んでまいりますので、御協力のほどよろしくお願い申し上げます。

○委員長（川添公貴）以上で、副委員長の互選を終わります。

△閉 会

○委員長（川添公貴）以上で、川内原子力発電所対策調査特別委員会を閉会いたします。

薩摩川内市議会委員会条例第30条第1項の規定により、ここに署名する。

薩摩川内市議会川内原子力発電所対策調査特別委員会

年長委員 石野田 浩

委員長 川 添 公 貴